

解答例・指導のポイント 学校からのお知らせは、紙のたよりとアプリのどちらで送るべきか？

解答例 1

わたしは、イのアプリで送るようにするという立場に賛成です。資料2を見ると、お知らせを見落としした保護者の割合は、紙のたよりが三十八パーセントなのに対し、アプリは十四パーセントと、大きく少なくなっています。資料1のように、すぐ届いてなくさないアプリの方が、大切な連らくが確実に伝わると考えるからです。

たしかに、資料1にあるように、アプリを見るにはスマートフォンが必要で、持っていない家庭は困るという反論が考えられます。しかし、そうした家庭には、これまでどおり紙のたよりもわたせるようにすればよいと思います。多くの家庭にはアプリで確実に届け、必要な人には紙も選べるようにすれば、だれも取り残されないと考えます。

解答例 2

わたしは、アのこれまでどおり紙のたよりで配るという立場に賛成です。資料1を見ると、紙のたよりは、家庭のかんきょうによらず、だれでも受け取れるという大きな強みがあります。スマートフォンがない家庭でも、平等にのお知らせが届くことを、いちばん大切にすべきだと考えるからです。

たしかに、資料2のように、紙のたよりは見落としが多いという反論が考えられます。しかし、大切なお知らせには色をつけたり、子どもが手わたしする習かんをつけたりすれば、見落としはへらせます。全員に確実に届く紙のよさを生かすべきだと思います。

指導のポイント

- 標準学調6年の完全型（④＝予想される反論への応答）。第二段落に『たしかに～しかし～』の反論応答が入っているかを必ず見る。
- 第一段落は立場＋理由＋資料の引用（資料1の◎△・資料2の割合）。
- 情報メディアの題材＝全国学テR6-7の中心。ア・イどちらも、反論（スマホ格差／見落とし）を具体的に想定して答えられていれば高評価。形式も確認する。



School Stock | 学校現場で使える無料の教材・素材集

自分が現場で使うことを念頭においた教材を作成・共有しています。登録不要・無料でお使いいただけますが、先生方の良心を信じて配布しています。最新の教材や、ほかの教科のプリントは、noteマガジンからご覧いただけます。

https://note.com/tozaki_edu/m/maab6a89240fa

作成者

外崎 顯博（とざき あきひろ） 福岡県出身。2017年より福岡県の公立小学校教員として勤務。校内のICTコーディネーターとして授業でのICT活用を推進。Google認定教育者・GEG Chikuho（Google Educator Group）リーダー。教材の開発・監修、教員向けの生成AI・教育DX研修に取り組む。

連絡先：EdtechChikuho@gmail.com / X：@Tozaki_edu / note：
note.com/tozaki_edu / Facebook：facebook.com/profile.php?
id=100013297578450



公式LINE

【ご利用にあたって】本プリントは、学校・家庭・学習支援の場での教育目的に限り、自由に印刷・配布してお使いいただけます。無断での販売、Webサイト等への転載・再配布、自作教材としての公開はご遠慮ください。文章・図表・データは School Stock のオリジナルです。